

土木学会誌第 48 巻および論文集（昭和 38 年度）総目次

土木学会誌

■口絵写真■

1月号

黒部川第四ダムほぼ完成（カラー）
畠瀬第一発電所完成（カラー）
東海道新幹線モデル線区空中写真
完成した銚子大橋全景

2月号

第二阪神国道兵庫県側開通
首都高速道路 1 号線一部供用を開始す
故 名誉員 簡 斎治氏をしのぶ

3月号

神戸市における臨海工業地帯造成工事
(鶴甲山土砂採取工事現場)

4月号

名四国道開通

5月号

通水を開始した中川放水路
新潟県能生市の地すべり状況
第 23 代会長、名誉員 青山 士氏の御逝去を悼んで

6月号

苦小牧工業港開港
一ヶ瀬ダム竣工せまる
故 名誉員 池田嘉六氏をしのぶ

7月号

昭和 38 年度土木学会役員
昭和 38 年度土木学会名誉員推举者報告
黒四ダム竣工

8月号

名神高速道路尼崎・栗東間開通
若松火力発電所竣工
川井浄水場完成
信越本線横川-軽井沢に電車走る
藤沢バイパス竣工
故 名誉員 佐伯利吉氏をしのんで

9月号

池原ダムの建設急ピッチ
完成した山下埠頭
砂町水門完成
九州特集によせて
故 名誉員 永田民也氏をしのぶ

10月号

川俣ダムの完成迫る
鉄の箱を沈める
建設進む中央線線増工事
故 名誉員 山崎匡輔氏をしのぶ

11月号

葛西橋竣工
建設すすむ工業用水南砂町浄水場
佃新橋の工事状況
故 名誉員 藤井真透氏をしのぶ

12月号

川崎臨海工業地帯完成
建設すすむ国鉄東海道新幹線東京・大阪駅
たちあがる相模川城山ダム

■あいさつ■

年頭所感	藤 井	1	5
新春を迎えて	八十島	1	6
日本学術会議第 6 期会員に選ばれて	石原・最上・真井	2	7
会長就任にあたって	山 本	7	1
ごあいさつ	羽 田	7	2

■総会関係記事■

会長講演			
中南米・エジプトの水力発電その他について	藤 井	7	8
土木賞授賞報告			
昭和 37 年度土木賞委員会の経過について	藤 井	7	16
吉田賞授賞報告			
昭和 37 年度吉田賞委員会の経過について	永 田	7	18

総合講演			
名神高速道路の建設について	高 橋	7	21
神戸港の埋立と宅地造成事業について	宗 宮	7	28
全国総合開発計画について	大 来	7	31
揚水式発電について	吉 田	7	35
淀川水系の水質保全について	岩 井	7	42
史跡保存と建設工事	坪 井	7	49
第 18 回年次学術講演会一般報告・総括報告	編集部	7	55
土木学会京都大会報告	編集部	7	79
土木賞受賞者の横顔	編集部	7	98
吉田賞受賞者の横顔	編集部	7	100

■特集記事■

北陸豪雪特集			
昭和 38 年 1 月豪雪特集にあたって	編集部	5	28
雪害対策研究の現況と今後の課題	植林・島野	5	29
昭和 38 年 1 月豪雪と今後 の雪害対策第一道路除雪に	加藤・比留間・土屋	5	34
ついて			
自衛隊施設部隊の概要と災害派遣について	水 野	5	39
国鉄の除雪機械の現況と配置状況	峯 村	5	44
富山地方鉄道除雪概況について	菊 地	5	50
雪とのたかい	渋谷・落合・加藤	5	52
道路除雪機械	編集部	5	60
北海道総合開発の課題	北海道支部	8	21
北海道開発の展望		8	22
北海道の地名の起源		8	25
北海道の主要土木工事一覧		8	26
北海道における土木技術の問題点		8	30
北海道の都市		8	37
北海道開発年表		8	38
旅と観光	更 科	8	40
九州における土木事業の展望	西部支部特集号委員会	9	20
まえがき		9	20

交 通	9— 20
防 災	9— 30
土地造成	9— 33
用 水	9— 37
電力事業	9— 41
地域開発と環境整備	9— 44
1963 年の回顧と展望		
はじめに	12— 6
総 論	12— 7
基礎研究	12— 12
材 料	12— 17
施工機械	12— 24
建設業とコンサルタント	12— 28
都市計画・地域計画	12— 33
上下水道・工業用水道・水資源	12— 38
土地改良	12— 43
鉄 道	12— 48
道 路	12— 54
橋梁および特殊構造	12— 58
港湾・漁港・空港	12— 63
河川・海岸	12— 68
発電施設	12— 74
■論 説■		
銀行の窓からみた建設事業と建設業	村 本.....1— 13
首都東京のあり方—あわせて		
最近の諸提案にこたえる	山 田.....1— 20
地域計画と建設部門の役割および問題点	内 田.....4— 18
昭和 38 年度公共投資の問題点	加 納.....5— 6
コンサルタントの課題	河 野.....9— 9
明日への建設業の課題	飯 吉.....10— 13
東京の防災	石 田.....11— 6
建設機械の問題点	加 藤.....12— 5
■座談会■		
土木技術と人材	1— 28
第二阪神国道を語る	3— 30
黒部第四ダム工事の完成をひかえて	4— 11
土木技術の現状と明日への課題	5— 20
宇宙開発と土木技術の役割	6— 4
苫小牧港の開港と将来の問題点	8— 7
名神高速道路一部供用開始を迎えて	8— 55
北九州市を語る	9— 11
■講演要旨■		
境界層の吸込みによる流況の変更— <i>L. Escande</i> ... (中山・訳)	4— 4
ソシス文化使節としての来日に際して—(中山・訳)		
著しく乱れた流れの水理構造物に... <i>A. Grzywienski</i> ... (千秋・訳)	10— 14
■展 望■		
水力発電所水圧管路の近況	神 谷.....6— 14
レデミクストコンクリートの最近のすう勢と使用上の問題点	赤 沢.....6— 18
骨材の需給とくに天然骨材の枯渇	浅間・北野.....8— 42
土木界における物理探鉱の最近のすう勢	渡 辺.....10— 17
構造力学における最近の話題	小 西.....11— 7
■報 告■		
東京オリンピック道路—その経過、路線の決定と建設概況	竹ヶ原.....1— 7
外洋よりの直接取水のための大口径鋼管の海底埋設—東海村原子力発電所の取水口工事	瀬山・清山.....1— 42
坂本ダムの工事を終えて	吉 越.....1— 48
若戸橋の車道用大型格子型床版	沢原・金子・芦刈.....2— 24
大山ラインパークモノレール線の建設について	榎・網本.....2— 28
マスチックによる防波堤根固め工法	加 川.....2— 40
新幹線構造物の設計—鉄道構造物の近代化— 河 野.....3— 16		
東京都の外郭堤防	閑 口.....3— 16
揚川発電所建設工事の主要点	松田・中野.....3— 22
名古屋市下水道事業の主要点	松見・米田.....3— 38
日光川河口水門の床版について	神田・村上.....4— 23
P C 円形構造物のひずみ測定—神戸摩耶埠頭の水工構造物	岡田・西林.....4— 31
石狩川の洪水—昭和 37 年 8 月のはんらんを中心として	森 田.....4— 38
広域上水道の計画—大阪府の実例	沢 竹.....4— 44
パイプアーチ橋の格点構造 小西・奥村・上原・繁戸.....4— 51		
淀川堤防のろう水調査	赤井・稻田.....5— 64
赤泥セメントによるソイルセメント路盤	岩津・三瀬・鈴木.....6— 25
完成せまる一ツ瀬発電所建設工事概要	田 代.....6— 31
中継ポンプによるしゅんせつ工事	田中・春田.....8— 14
一苦小牧工業港の場合	
濃尾用水犬山頭首工—その特色と施工上の問題点	木 村.....8— 49
信越本線横川—軽井沢間の改良工事—アプロト方式を撤廃した急勾配	齊 藤.....9— 48
アーチダムの不良基礎岩盤掘削計画	土居・津垣.....10— 24
一画一川俣ダムと爆破実験		
安治川橋について—地盤沈下地帯における連続杭の計画と施工	松 下.....10— 32
電子計算機によるスパン連続平行弦クランストラスの自動設計に関する研究	森脇・成岡.....10— 40
放射線遮蔽用コンクリート	
二東北地方産骨材を使用した場合の一研究	河上・後藤・松本.....11— 16
山下埠頭の建設—横浜港増設計画と工事	篠 原.....11— 24
宮城県北部地震による土木構造物の被害	河 上.....11— 31
Industrial Complex 法による新産業都市の工業地域計画について	吉川・小野.....11— 37
パイプを使用したトンネル支保工	坂 本.....11— 44
■解 説■		
ステップエアレーションタンク	佐 藤.....1— 36
—横浜市の設計例—		
都市計画における最近の傾向	奥 田.....2— 16
新しい下水処理法について	板 倉.....2— 36
水道の広域化について	石 橋.....2— 45
富士山の大崩れ—その現況と対策	小 河.....3— 4
公共交通予算について	前 田.....5— 14
揚水発電の展望	文献調査委員会.....10— 44
■資 料■		
外国雑誌備付リスト	文献調査委員会.....1— 66
流砂量公式の一提案	藤芳・下津.....2— 50
昭和 37 年度水理学研究の現況	水理委員会.....3— 45
土木工事における産業災害	森3— 60
注入モルタルの流动性測定について	赤 塚.....5— 71
東京大学鹿児島宇宙空間観測所の概要	丸 安.....6— 11
共同溝	吉 橋.....7— 109
国際会議論文集備付リスト	文献調査委員会.....9— 82
トンネルボーリングマシンの掘進の世界記録	植 村.....11— 56
JIS ネジ基本の ISO ネジへの切り換えについて	編集部.....12— 90
■寄 書■		
土木工学改名への提案—構造工学—	岩 崎.....1— 52

国際土質基礎工学会第2回	土質工学会 アジア	2— 59
アジア地域会議について	地域会議実行委員会	
岩崎提案を読んで	藤田・藤山東	4— 56
東京湾開発への一提案	二 宮	5— 74
琵琶湖の水位におよぼす滋賀県開発公社埋立計画の影響	得能・沢・平尾	6— 55
国家公務員採用上級試験について一受験される若い会員の方々のために	谷 浦	6— 58
黒四を現地にみる	編集部	7—120
欧州の計算センターを視察して	成 岡	8— 66
大学土木教育委員会の発足	米 屋	9— 10
首都圈整備計画に思う	笹 沼	11— 48
論文抄録の書き方にに対する私見	島 田	11— 53
藤井先生の想い出	森・成瀬	11— 74
有坂さんをしのぶ	佐 藤	11— 76
青山さんの想い出 —故 名誉員 青山 士氏の追憶—	安 芸	12— 88

■隨 想 ■

構築物に美を求めて	西 村	2— 10
-----------	-----	-------

■委員会報告 ■

水理公式集改訂の主要点	横 田	8— 82
文献調査委員会に関するアンケートの結果と今後の活動	千 秋	8—112
北美濃地震について—1961年8月	耐震工学委員会	10— 52
19日の地震調査報告より抜萃		

■話のひろば ■

伊勢湾台風災害復旧工事—災害地での苦斗	戸 軽	1— 54
懐 旧 談	金子・三輪	2— 60
土木工学科に学んで	鬼丸・加藤・坂本・尾富木	6—
水利問題あれこれ	小 野	3— 66
土木工学科に学んで	渋江・山口・平田	3— 68
懐 旧 談	大 蔵	4— 64
土木技術者の環境	高 橋	4— 64
土木工学科に学んで	福岡・山崎・井沢・小池	4— 66
雪とのたたかい（前掲）	渋谷・落合・加藤	5— 52
鍋田千拓復旧に従事して	茶 谷	6— 44
私の職場（1）	岡・上升・桑島・平川	8— 76
私の職場（2）	山沢・高野・牧瀬・山之口	9— 72
蔓橋私考	磯 野	10— 60
吉田コンクリート工学と先生の技術哲学	飯 吉	11— 66
国際会議運営上の苦心—第5回国際かんがい排水会議を終って	柴 原	12— 80
国際土質基礎工学会第2回アジア会議を終って	渡 辺	12— 86

■海外事情 ■

香港ロワーシンマンダム建設工事の入札 契約にあたって	鈴 木	1— 60
第四回 FIP 大会とヨーロッパ紀行	岡 田	2— 54
フロリダとリスボンに遊学して	西 田	4— 58
電子計算機の土木工学における応用に関するシンポジウムに出席して	成 岡	5— 80
アラビア事情	大 内	6— 38
エカフュ水資源開発会議とタイ国の近況	金 子	6— 50
コロンビア情報	福 田	7—102
ライン河の水質汚濁事情	遠 山	8— 70
アフリカ大陸を旅行して	鈴 木	8— 79
フランスを旅して	編集部	9— 74
ソ連の土木教育	原 田	11— 70
北オーストラリアの水力調査	空 閑	12— 92

■講 座 ■**土地造成講座**

3. 農地造成	出 口	1— 75
4. 土地造成用機械	竹 内	2— 64
5. 地域開発にもなう土地造成諸問題	渡 部	3— 70
6. 土地造成総括	鈴 木	4— 69

地震工学講座

1. 地 震	表	6— 63
2.1 地震動	金 井	7—112
2.2 震 害	岡 本	7—116
3.1 道路橋の耐震設計	松 崎	8— 86
3.2 鉄道橋の耐震設計	小 寺	8— 88
3.3 水道施設	中 川	8— 90
4. 土 質	市 原	9— 57
5.1 ダ ム	吉 越	10— 65
5.2 港湾構造物	林	10— 69
6. 建 築	大 沢	11— 78
7. 最近の研究紹介	久 保	12— 98

実用講座

爆 破 1	若園・佐藤	8— 93
爆 破 2	若園・佐藤	9— 64
爆 破 3	若園・佐藤	10— 74
爆 破 4	若園・佐藤	11— 83
爆 破 5	若園・佐藤	12—105

■ロー・タリー ■

微分傾斜計		1— 35
岩壁の圧縮変位の測定		1— 41
プレハブ式による P C 構造物		2— 74
ポータブルクラッシングプラントについて		3— 76
異形鉄筋		4—100
道路除雪機械		5— 60
土木用支保工としての鋼製仮設材		6— 72
エボキシ樹脂の土木建築への利用		7— 97
消音さく岩機について		8—102
フォイルサンプラー		9— 70
U-106 アースドリル		10— 64
NKK プレハブブリッジ		11— 63
⑧ H-Beam Bridge		11— 63
SU ダンパーによる耐震構造		12— 79

■文献抄録 ■

ナロウ橋塔柱架設工事		1— 87
曲げとねじりとを同時に受ける P C 中空ばりの強度 について		1— 87
ランス潮力発電所		1— 89
土砂流送の機構		1— 90
タイプレートの接着		1— 93
特殊グラウトによる湧水の処理		2— 84
道路建設の各種計算および資料整理の機械化について		2— 84
剛塑性体の動的変形		2— 85
岩盤力学へのアプローチ		2— 86
Glen Canyon ダムの設計について		2— 87
衝撃荷重を受けるプレストレストコンクリート橋桁 の研究		2— 89
フランス式スクリューぐい		2— 89
揚水発電に関するシンポジウム		3— 86
分解したカコウ岩の性質		3— 88
アルム法（はりの応力を求める新しい図式解法）		3— 89
光学的流速計		3— 90
衝撃係数—タンカー用ベース設計のために—		3— 91

舗装におけるゴムの効用	3— 92	
道路表層のたわみと疲労破壊との関連	3— 93	
ドイツにおける橋梁の新等級と橋脚の衝突荷重について	4— 85	
ロングレール用特殊断面レール	4— 85	
平衡設計法 (Balanced Design) によるトラス橋の設計	4— 86	
コンクリート、鉄筋コンクリートの長期クリープと収縮	4— 87	
メキシコ火山土のせん断強度の特性	4— 88	
河川および貯水池水温の予報	4— 89	
捨石防波堤に働く波力	4— 90	
歴青材および歴青混合物の疲労特性	4— 92	
水質と心臓疾患による死亡率との関係	5— 92	
プレキャストプレストレスコンクリート片持ばり橋	5— 92	
スナップ座屈と等エネルギー荷重	5— 93	
堅い岩の急勾配のり面の安定	5— 95	
スキージャンプ式洪水吐下流の洗掘	5— 96	
梯形水路湾曲部の水理	5— 97	
ソ連の完全自動ヤード	6— 80	
下水処理水の再利用	6— 80	
ガラス繊維で補強したコンクリート	6— 81	
中空円筒コンクリートの強度算定方法	6— 82	
スチール・ジェッティの設置にともなう河床変化の推定	6— 83	
可逆ポンプタービンの発達	6— 84	
防波堤に働く波圧の測定—斜面に働く波圧—	6— 84	
土工機械の工程管理へのタイマーの利用	7—129	
鉄筋コンクリートばかりのせん断強度計算方法について	7—129	
ダムの災害	7—130	
水理構造物におけるキャビテーション	7—131	
粗面に働くせん断力の測定法	7—132	
斜め天端の円筒防波堤	7—133	
イギリスにおける道路交通の傾向	7—134	
高温におけるPC鋼線のレラクゼーション	8—114	
構造解析用パッケージアナログコンピューター	8—114	
石灰岩の脆性塑性—破壊遷移におよぼす温度、側、圧間げき水圧の影響	8—115	
水力発電所圧力水路の共振理論とその実例	8—116	
捨石防波堤の被覆層“アクモン”について	8—118	
酸素バーナーによるコンクリートの切断、せん孔	9— 84	
「プレキャスト部材間に溶接に関する実験	9— 84	
CBR の簡易推定法	9— 85	
デジタル計算機による水理構造物設計の教程	9— 86	
洗掘模型実験の問題点	9— 88	
海岸堤防縫切りどきの洗掘	9— 89	
下水沈砂池流入部の改良	9— 89	
アメリカにおける放射性廃液管理	9— 90	
コンクリート舗装版の新しい目地工法	10— 86	
止水壁の新工法	10— 86	
PC鋼線の電熱緊張	10— 87	
アーチの横方向の剛性	10— 88	
岩盤深部での弾性係数測定	10— 89	
地下水位の推算の一方法	10— 90	
Mersey 川河口土砂堆積の原因調査	10— 91	
舗装版に働く水平荷重	11— 91	
フランスのニュータウン	11— 92	
容易に弾性方程式をたてる一方法	11— 93	
静荷重および動荷重を受けるはりの最小重量設計	11— 93	
高応力時におけるコンクリートの引張りひずみ	11— 95	
混成海岸上の波の週上に対する走りの効果	11— 96	
流砂量公式の提案	11— 97	
グランド・デキサンスマとアーバン	12—120	
軽量骨材を用いたPC橋梁の破壊例	12—121	
プレローディングによる荷重測定法の比較	12—122	
コンクリートの蒸気養生	12—123	
アーチダムに働く地震時の動水圧	12—124	
短時間雨量強度の推定法	12—125	
水撃波の伝播速度	12—126	
Non Solid 防波堤—実物実験	12—127	
■マンスリー・トピックス■		
9月号	名神高速道路開通・超急勾配鉄道の開通・建設白書発表さる・新産業都市の指定・「モノレール」転落・技能労務者の需給好転いまだし・耐震工学の国際協力	9— 91
10月号	各省の土木関係予算要求出揃う・新官庁、学園都市の選定・文部省の学生増募計画・東京都水道の富士川からの取水	10— 93
11月号	バイオントダムの事故・マラソンのための交通規制・東京12チャネル本免許認可・学会創立50周年	11— 99
12月号	国鉄横須賀線で二重衝突事故発生・三井三池鉱山で戦後最大の事故発生・建設関係褒賞受賞者決まる・首都高速4号線工事で陸橋落ちる・工業分散実態調査の結果判断	12—129
■ニュース■		
新幹線両ターミナルの工事進む	1— 96	
銚子大橋の完成	1— 97	
横黒線付替線路開通	1— 97	
伊勢湾高潮堤完工式を挙行	1— 98	
狩野川放水路工事進む	1—100	
中四連絡線(電源開発 KK)竣工	1—101	
小沢発電所(秋田県営)竣工	1—101	
日本大学理工学部交通工学科の現況	1—101	
日本学術会議会員に3氏当選	1—102	
首都高速道路一部開通	2— 92	
第2阪神国道(兵庫県内)開通	2— 92	
黒部第四ダム朝日文化賞受賞	2— 93	
郵政大臣に小沢久太郎氏就任	2— 93	
第13回直轄港湾技術研究会	2— 93	
第8回全回港湾工事報告会	2— 93	
境橋工事概況	2— 93	
名神高速道路木曽川(仮称)工事概要	2— 94	
羽田空港～浜松町間モノレール計画	2— 95	
別府ロープウェイ完成	2— 95	
久々野発電所(中部電力 KK)竣工	2— 96	
長棚発電所(黒部川電力 KK)竣工	2— 96	
川端発電所(北海道営)竣工	2— 97	
神戸市土地造成事業の現況	3— 94	
船橋千葉道路	3— 95	
月島漁業基地造成工事竣工	3— 95	
芦ノ湖スカイライン(箱根、湖尻間)完成	3— 96	
加治川発電所(東北電力 KK)竣工	3— 97	
奥山発電所(北陸電力 KK)竣工	3— 97	
寿岡発電所(山形県営)竣工	3— 98	
中央大学理工学部新校舎完成	3— 98	
新淀川橋梁仮組立を完了	3— 98	
中堅土木技術者西独に招かる	3— 99	
名四国道の開通	4— 94	
近鉄新生駒トンネル工事すすむ	4— 95	
大阪中央環状線起工式行なわれる	4— 97	
青函海底トンネル調査坑着工式行なわれる	4— 98	

地下鉄 1 号線および 2 号線、人形町一東銀座間開通	4— 98	北陸本線牛ノ谷・大聖寺間複線化	9— 93
廃船の沈設による運河の締切り	4— 99	北陸本線新子不知トンネル起工式行なわれる	9— 94
宮城県知事に三浦氏再選	4— 91	東洋一の兜町駅車場竣工	9— 94
中川放水路(第一工事)通水開始	5—100	大阪長堀自動車駐車場一部供用開始	9— 94
琵琶湖南部工業地帯用地開発	5—108	三峰川第二発電所(三峰川電力 KK)竣工	9— 95
東京都伊豆大島循環道路完成	5—102	三財発電所(宮崎県)竣工	9— 95
有料道路(大垣羽島道路)の完成	5—103	奥新幹線電気(北海道電力 KK)竣工	9— 95
名田橋竣工	5—103	2000 t 大型構造物試験機完成	9— 96
京王帝都電鉄新宿駅改良工事竣工	5—104	大阪環状線跨ぎ高架橋施工	9— 97
名古屋地下鉄池下一東山公園間開通	5—104	鉄骨橋梁マラヤ市場調査団派遣	9— 98
京阪電鉄淀屋橋延長線開通	5—105	昭和 38 年度 東日本高等学校土木教育研究会総会および講習会開催さる	9— 98
二又発電所(電源開発 KK)竣工	5—105	国土建設大博覧会開催	9— 98
多摩川第三発電所(東京都営)竣工	5—106	名古屋市水道第 6 期拡張ろ過池一部運転	10— 94
立花発電所(宮崎県営)竣工	5—106	新見発電所(岡山県)一部竣工	19— 94
港湾技術者の海外派遣	5—107	国鉄会津線会津川口～只見間営業開始	10— 95
港湾セミナー 5 月開催に決定	5—107	首都高速一号線工事で沈埋函沈設工事実施さる	10— 95
除雪機械講演会および展示会開催さる	5—107	新徳島火力発電所(四国電力 KK)発電開始	10— 96
第 1 回日本産業映画コンクール入選作品決まる	5—107	摩耶ふ頭第一突堤完成	10— 96
スウェーデンより学生視察団来日	5—107	東京港の港湾整備計画	10— 96
岩国城ロープウェイ完成	5—107	京阪神急行電鉄千里山駅～新千里山間開通	10— 97
苫小牧工業港の開港入船式行なわれる	6— 86	身延山ロープウェイの開通	10— 98
国鉄日南線営業開始	6— 86	海底に敷設される送水管	10— 98
新しい国鉄千葉駅	6— 87	新興津川橋開通	10— 98
杉安発電所(九州電力)竣工	6— 87	葛西橋竣工	11—100
新平山・新改第一(四国電力)発電所竣工	6— 87	国鉄岩日線河山～錦町間開業	11—100
勝浦浜橋	6— 88	国鉄能登線宇出津～松波間開業	11—100
日本高架電鉄モノレール建設工事はじまる	6— 89	中の谷トンネル竣工	11—101
駒ヶ岳ロープウェイ開通	6— 89	五反田横断歩道橋の開通	11—101
昭和 38 年度道路整備事業の概要	6— 90	港湾工学に関する集団研修開催	11—102
昭和 38 年度治水関係事業	6— 90	第 7 回日本道路会議開催さる	11—102
国立防災科学技術センター発足	6— 91	「国土建設大博覧会」盛況のうちに終了す	11—102
鹿島研究出版会および日本技術映画社設立さる	6— 91	原子力発電に関する講演会開催さる	11—102
揚川発電所(東北電力 KK)竣工	7—136	叶橋(ペイブーアーチ橋)の架設	11—103
玉瀧川発電所(関西電力 KK)竣工	7—136	国鉄阿仁合線阿仁合一比立間営業開始	12—130
片貝東又発電所(北陸電力 KK)竣工	7—136	国鉄指宿・枕崎線全通	12—130
昭和 38 年度電源開発計画決まる	7—137	新清水トンネル建設鍼入れ式行なわる	12—130
国際土質基礎工学会第 2 回アジア地域会議開催さる	7—138	皆瀬発電所竣工(秋田県営)	12—131
国際かんがい排水会議開催	7—139	春別発電所竣工(北海道電力 KK)	12—131
アジア・西太平洋建設業協会国際連盟第 4 回大会開催さる	7—139	新黒部第三発電所竣工	12—132
第 3 回世界地震工学会議	7—140	私鉄業界屈指の車両修理工場完成	12—132
電発初の火力発電所竣工	7—140	久里浜線延長線開通	12—132
コンクリート関係有志懇親会	7—140	建設機械化研究所の起工	12—133
藤沢バイパス開通	8—120	■豆知識	
信越本線横川～軽井沢間新線営業開始	8—120	建設機械生産・輸入・輸出実績	1— 19
横浜市水道川井急速ろ過場の完成	8—121	日本の建設業の国際的地位	1— 40
国鉄三江南線式敷～口羽間営業開始	8—121	日本の四輪自動車の保有、生産、輸入台数調査	1— 53
京阪神急行電鉄京都地下延長線開通	8—122	生コンクリート生産状況	2— 39
佃新橋の鋼桁架設始まる	8—123	メートル法小史	2— 91
豊川用水の工事いよいよ本格化	8—123	名神高速道路京都工区舗装工事に使用したアスファルトブラン	3— 37
皆瀬ダム竣工	8—124	街路樹	4— 78
一ツ瀬発電所(九州電力)竣工	8—125	国鉄におけるレールの変遷と新形レールの採用	5— 62
八尾発電所(富山県)竣工	8—125	海外旅行を安くあげるコツ	5— 79
木屋発電所(福岡県営)竣工	8—126	特殊信号代用器	6— 30
営業運転に入った東電五井火力 1 号機(265 000 kW)	8—126	整備すすむアメリカのハイウェイ網	7— 41
国鉄施設局の防災関係本年度工事計画きまる	8—127	地熱発電について	9— 81
第 3 回西日本高校土木教育研究会・第 2 回九州高校土木教育研究会開かれる	8—127	世界の急勾配鉄道	9— 99
砂町水門竣工	9— 92	鉄骨橋梁生産実績および都道府県別生産高	11— 47
江東三角地帯の外郭防潮堤防完成	9— 92	I.A.H.R. について	12— 86
奥羽本線輸送力増強	9— 93		

土木学会論文集(昭和38年1~12月)

- (キ
リ
ト
リ
線)
- | | | | | |
|--|-------------|-------|---|-----------------|
| 海岸浸食に関する基礎的研究 | 樋木 | 89-1 | 一方通行の道路トンネルにおける交通... 河村・伊吹山 | 94-19 |
| 高張力異形鉄筋の実験的研究 | 小林 | 89-11 | 換気 | |
| 曲線直交異方性変厚扁形平版の曲げについて
て一変厚の始点が座標の原点と一致した場合 | 芳村 | 89-31 | 添えりを用いるアンダーピンニング工法 | 石田 94-29 |
| 一辺が拘束された三角形ならびに四角形板の熱応力と拘束度について | 森 | 89-45 | 粗面水路における土砂流の抵抗法則およびその応用 | 日野 95-1 |
| 飽和粘土の三軸圧密における間げき水压の挙動について | 赤井・小谷・足立 | 90-1 | 河川の融雪流出に関する研究 | 境 95-9 |
| 単純支持曲線桁橋の立体的解析 | 小西・小松 | 90-11 | 鉄鋼港湾における入港船舶およびアンローダーに関する実態調査 | 江口・門馬 95-21 |
| 種々の移動荷重をうけるはり構造の基礎方程式とその応用 | 平井 | 90-29 | 交通施設の整備による地域経済の開発とその効果の測定 | 吉川 95-35 |
| 浄水場において規準水質を超過する日数の推定 | 佐藤 | 90-37 | マスコンクリート型わくおよび壁型わくの側面 | 神山 95-43 |
| 全酸化過程におけるBOD除去と浮遊物質量の変化 | 合田・北井 | 90-45 | つり橋タワの断面力・変形量・座屈荷重の計算法に関する研究 | 小西・高岡 96-1 |
| 不搅乱飽和粘土の圧密とせん断におよぼすback pressureの効果 | 赤井・小谷 | 91-10 | くり返し応力を受けた締め土の力学的性質 | 河上・小川 96-8 |
| 不規則外力をうける線形力学系のエネルギー・レベルについて(英文) | シェビ・ティ | 91-1 | 砂の粒度および量とモルタルの諸性質の関係について | 徳光 96-15 |
| 薄肉連続曲線桁橋の立体的解析 | 小西・小松 | 91-13 | 長方形水路における層流の諸特性(英文) | 木村 96-23 |
| ガスクロマトグラフによる大気汚染物質测定に関する研究—低級炭化水素成分の捕集について | 庄司・山本・西田 | 91-25 | 軸圧縮力を受ける円弧アーチの曲げねじれ座屈に関する研究 | 深沢 96-29 |
| 淀川水質汚染の因子分析 | 庄司・山本・中村・西田 | 91-34 | 継続的に増加する荷重を受けたコンクリートの引張クリープならびに応力弛緩試験方法—拘束方法について(Milos Polivka) | 赤塚・張 97-1 |
| 等価粗度係数を用いた雨水量算定法について(英文) | 末石 | 91-41 | アーチダムの基盤内の浸透流に関する実験 | 大長 97-13 |
| 移動荷重をうける相対2辺単純支持、他の2辺自由なる直交異方性板の振動性状について | 平井 | 92-1 | 混合砂礫の限界掃流力について | 土屋 98-1 |
| 固体粒子を浮遊した流れの乱流構造の変化 | 日野 | 92-11 | 杭に作用する間げき水压の一計算法 | 西田 98-10 |
| 単鉄筋コンクリート矩形ばかりにおけるa/dとせん断破壊についての考察 | 加賀美 | 92-23 | コンクリートの配合諸条件が凍結抵抗性におよぼす影響に関する基礎的研究 | 永倉 98-15 |
| 地中構造物に働く地震力に関する研究 | 岡本・加藤・伯野 | 92-37 | プレパックドコンクリートの施工法に関する基礎的研究 | 岩崎 98-26 |
| 曲線並列桁橋の実用計算式 | | 93-1 | 飽和砂の振動圧力について | 大原 99-1 |
| 弾性体の相反法則とその一般的な応用(独文) | 渡辺 | 93-11 | たわみ性地下埋設管の室内実験 | 湯浅 99-7 |
| 丸鋼、異形丸鋼および異形ねじり鉄筋の付着に関する研究 | 水野・渡辺 | 93-23 | 鋼鉄港湾における撒荷埠頭計画 | 江口・門馬 99-17 |
| ダム上流の堆砂形状について | 杉尾 | 93-31 | 水中橋脚の振動と耐震設計に関する基礎的研究 | 後藤・土岐 100-1 |
| 薄肉部材の大きなねじれ | 島田 | 94-1 | 山地の崩壊と地質、地形および雨量との関係について | 西畑 100-9 |
| 直格子斜桁橋の曲げモーメントに関する研究 | 藤尾・大村・成岡 | 94-7 | コンクリートのひずみ能力、破壊強度に対するひずみ分布の影響 | 畠野 100-15 |
| 砂礫床面における砂礫の二、三の特性について | 土屋・西平 | 94-13 | アーチダムの振動、特にその縦振動に関する研究 | 岡本・伯野・加藤 100-25 |

CIVIL ENGINEERING IN JAPAN 1962→3 の頒布

標記の図書が刊行され現在実費で頒布しております。本書では、日本の代表的土木工事を口絵写真で紹介するとともに、日本の鉄構造橋梁の近況・建設業の発展状況・土木工事用材料・東海道新幹線の計画と工事状況をはじめ、土木賞・吉田賞授賞論文要旨・論文集登載論文要旨なども集録した173ページにおよび蒙華本ですのでぜひお求め下さい。

体裁: A4判(29.7×21.0cm) 10 ポイント二段組

口絵写真 アート紙使用 16 ページ
 本文 126 ページ
 広告 31 ページ

頒価: 国内頒価 700 円 国外頒布 \$3 (送料ふくむ)